

社会福祉法人

江戸川菜の花の会

2019年7月5日発行

第19号

菜の花だより

発行先 社会福祉法人江戸川菜の花の会
〒134-0083 江戸川区中葛西 2-7-2
TEL 03-3680-2464
FAX 03-6231-5227

《法人ミッション》

「私たちは、障がいのある人が、地域の中でその人らしい暮らしができるよう、一人ひとりの思いによりそい、支援してまいります。」

江戸川菜の会 第二次中長期計画(2019~2028)

～江戸川菜の花の会のこれからの10年を見通して～

事務局長 南波 清也

平成20年、四か所の法人・事業所が合併して、社会福祉法人江戸川菜の花の会がスタートをきって今年で11年目となります。この間、菜の花の会として、利用者ニーズ、地域ニーズに即して、就労支援事業を中心に、生活介護事業、相談支援事業、介護ヘルパー事業、共同生活援助等を行い、障害のある人々が地域の中でその人らしい暮らしができるサービスの提供に努めてきました。社会的にはこの間、少子高齢化の加速、社会保障費の増大、福祉人材の確保困難等が大きな課題となり、社会福祉の現場を取り巻く環境は、財政面も含め厳しさを増す一方となりました。

そのような状況の中、法人として明確なビジョンを持ち、見通しをもって課題に取り組んでいくために、更なる10年に向けた第2次中長期計画を策定しました。

計画の骨子としては、以下のことをあげました。

- ① 菜の花の会が目指していることをミッションとして謳い、課題や問題に対応する際の運営指針とする。(ぶれない運営を行う)
- ② 支援の基本に、利用者によりそい利用者の思いを大切にされた支援を行うこと、その人のライフステージに応じたその人らしい暮らしができるような支援を行っていくことを掲げる。
- ③ 江戸川区の地域法人としての位置づけを明確にする。
- ④ 人材確保・人材育成に力を入れ、法人事業の継続的発展を図る。
- ⑤ 財政基盤を確立し、継続的な事業運営ができる体質・体力を作る。
- ⑥ 公益性をもつ法人として、健全な組織運営ができる法人組織ガバナンスの強化を図る。

これらの計画を実行するのは、私たち法人職員です。これが画餅になるものならないも、この計画を職員に周知し、あらゆる場面で指針にできるかどうかだと考えます。江戸川菜の花の会の理念を「形あるもの」としていくためには、利用者のニーズに応え、利用者によりそい、地域の中で共に生き、そして職員にとって働きがいがある職場を作ることが必要となります。

それを目指し、法人ミッションを支柱として、朝顔のように花を咲かせていくことができればと思っています



法人全体研修 3/8(金)

◎ 第一部 グループワーク

今回は、『合意形成(コンセンサス)』をテーマにグループワークを行いました。

第一部のアイスブレイクでは、「うなずきと岩」というカウンセリングの手法を用いた「どんな話にもうなずいて返す」、反対に「何を話されても反応しない」というロールプレイを二人一組で行いました。それを通して「聞いてもらえている、聞いてもらえていない」という両方の体験をしました。

第二部のコンセンサスゲームでは、月面に不時着した宇宙船から、そこにある酸素や食料などのアイテムに優先順序をつけて、いかにサバイバルするかということを、8人くらいのチームで話し合ってもらいました。初めて顔を合わせる方もいる中で、個人よりも、グループで話し合い合意形成を図った方が正解に近づきやすいという体験をしてもらいました。

職員の研修アンケートには、下記のような感想が寄せられました。

- 相手の意見を聴くことこそ重要だとあらためて実感した。
- “否定”をしない事の大切さ。
- 平等に意見を聞くのは意外とむずかしい。
- 合意を形成していく過程の大切さがわかった 等



私たちの日々の支援は決して一人で出来るものではありません。これを通して、皆で意見を出し合い、合意を得てチームで支援することが大事であることが再確認できたのではないかと思います。

研修部 林 尚美 (あるめりあ サービス管理責任者)

◎ 第二部 懇親会

懇親会では永年表彰を行い、10年以上勤めた23名の職員が表彰されました。最長は38年でした。法人として、長く勤められる働きやすい職場を作っていきたいと思っています。



自主生産品ご紹介

かもめ第二事業所

かもめ第二事業所 HiwaHiwa では、**自家焙煎のコーヒー**や**手作りの焼き菓子、さをり織り**製品を販売しています。コーヒーは、主にウェブサイトや企業様からご注文をいただいております。発送準備まで利用者が行っています。焼き菓子は、クッキー、パウンドケーキ、米粉のシフォンケーキ、スティックチーズケーキを販売中。日々真心込めてお作りしています。アニマルコーヒーは Amazon でもご購入いただけます！



手作り菓子

アニマルコーヒー



Amazon 販売ページ



コーヒー詰合せ

江戸川区立福祉作業所

本館

本館では、受注作業をメインに行っていますが、工賃向上を目指し 3 つの自主生産品を作っています。排紙を利用し植木鉢型に成型した**エコポット**。さをり織りを「**えどおり・edoori**」という名称で商標登録して制作しているバックやストール。そして、福作オリジナル商品の「**トイレットペーパー**」。日用品+縁起ものとして販売しています。



トイレットペーパー



エコポット作成風景



えどおり

ベリイソイズ (分室)



ベリイソイズは、京成小岩駅から 200m ほどのところにある共育プラザ小岩内にあります。**小松菜入りの豆腐**や豆乳を使った**ドーナツ**、焼き菓子、デザートやドリンク、季節に応じて豆乳ソフトクリーム等も販売しております。店内にはイートインスペースもありますので、お気軽にお立ち寄りください。お待ちしております。



「るーぷ」 ～カーヴィーダンス～

「るーぷ」では、お昼休みの後にすこーし変わった体操を行っています。

法人仕事始めの会でも披露したことがあります。ボディーメイクトレーナーの榎木裕実という方が考案した体をくねらすようにして踊るカーヴィーダンスです。数年前にブレイクしたので、聞いたことがある方も多いかもかもしれませんね。作業時間は座ったままで過ごすことがほとんどですので、身体を動かす機会として、朝はラジオ体操、昼はカーヴィーダンスを行っています。

「るーぷ」は午後の日差しがよく当たり、ぼかぼかとても心地良く、午後の眠気を誘うのです。。それに打ち勝つという意味でもカーヴィーダンスは効果的です！ダンスで気分転換したあとは、一致団結して午後の作業に立ち向かっています！

副所長 根本 和茂



ほっこり エピソード

菜の花作業所



※菜の花作業所では、タオルのクリーニング作業などを行っています。

朝のあいさつ運動

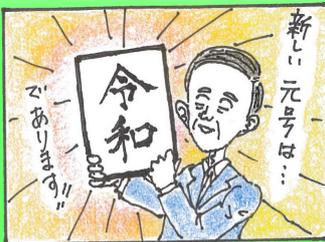


菜の花作業所では毎日朝の外掃除をしています。その際、地域の方との交流のために挨拶をするようにしています。(掃除に集中しすぎて挨拶するのを忘れることも…)

今では挨拶を返してくれる方も多くいて、そういう日は1日Happyな気分になります。

菜の花作業所 所長 山之内 礼子

ほっこり4コマ漫画【連載】



※ エドナちゃんは利用者方数名で考案した菜の花の会のキャラクターです。

画 とらいあぐる
支援員 黒沼 陽祐

編集後記

“去年今年貫く棒の如きもの” 年末になるとよく耳にする高浜虚子の俳句です。新元号を迎えるにあたり再びふれる機会がありました。そこに連想し、芭蕉の奥の細道を思い出します。“月日は百代の過客にして行きかふ年もまた旅人なり” 時代が変わっても福祉の目指す道は揺るぎません。一日一歩、より良い支援に近づくために頑張っていきます。

あるめりあ 岩崎 健太